

ドレナージカテーテル

# フラワーカテーテルY型セット

HAKKO FLOWER-CATHETER TYPE-Y

医療機器承認番号：16200BZZ00678000



3

画像診断Ⅱ「ドレナージ」

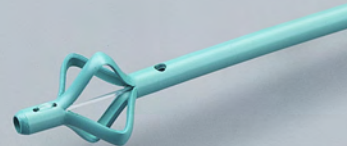
## 適 応

経皮的胆管ドレナージ

## 特 長

- カテーテル基部のスライド操作で、カテーテル先端部がフレア状に開き、その状態を保持することができます。
- カテーテル先端部がフレア状に開くことにより、胆管外逸脱を防止します。
- フレア状に開いても、胆管内を完全に閉塞させることはありません。
- 一般のカテーテルと比較して、留置中の管理が容易です。

カテーテル先端部



**hakko**<sup>®</sup>

管理医療機器 短期的使用胆管用カテーテル

心のかよう医療器ハッコー

本製品は、一回限りで再度のご使用は行わないでください。  
製品の仕様・外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

# ドレナージカテーテル フラワーカテーテルY型セット

**手技** (基本的な手技を記載しています。製品の注意事項等情報 (電子添文等) の内容を必ずご確認ください。)

## 1) 術前準備

- 通常の経皮的胆管ドレナージの手技に準じて行う。(麻酔、消毒等)
- フラワーカテーテルY型 (以下、カテーテル) のカテーテル基のスライド部 (ストッパー) を1目盛りだけ引いて、カテーテルのフレア部の開き具合を確認する。  
※カテーテルが曲がっている場合とストレートの場合では、フレアの状態が多少異なる。
- フレアの開きが不十分と考えられる場合には、第2段目を使用する。
- ストッパーを解除し、スライド部を押し戻しておく。

## 2) カテーテルの留置

- 超音波誘導下において目的とする胆管を18GのPTC針で穿刺する。(図-1)  
PTC針の内針を抜去し、胆汁の流出を確認後、希釈した造影剤にて胆道を造影する。
- 18G PTC針の外針内にφ0.9mm (0.035") のJ型ガイドワイヤーを挿入し、目的とする胆管内に十分進めしておく。(図-2)  
この後、外針に沿ってメスで皮下を十分切開開大し、次に行うシース付ダイレクターの挿入を容易にする。
- PTC針を抜去後、ガイドワイヤーに沿ってシース付ダイレクターを胆管内まで挿入する。(図-3)  
X線透視下にダイレクターが胆管に十分挿入されていることを確認した後、ダイレクターに付したマークを目安にシースを胆管内に進める。
- ガイドワイヤーとシースが抜けかないように十分に固定しながら、ダイレクターのみを抜去した後、カテーテルをガイドワイヤーに沿って胆管内に挿入する。(図-4)
- カテーテル基のスライド部をストッパー機能が働く位置までゆっくり引く。カテーテルのフレア部が変形するので、開きをX線透視下で確認する。胆管内よりシースを抜去し、カテーテルのみを胆管穿刺部まで引き抜き、カテーテルが胆管外に逸脱しないことを確認する。その後カテーテルを再び、胆管内の目的とする位置まで進める。
- ガイドワイヤーを抜去し、続いてシースを体外へ抜去する。このとき、胆道内出血または、皮膚穿刺部の創より出血が続くようであれば、圧迫止血の目的で再びシースを胆内まで進めて留置し、数日後に抜去する。フレア変形部と胆道穿刺部との距離にゆとりを持たせるために、患者に最大呼吸、呼吸を行わせ、カテーテルの位置を調節した後、体壁に固定する。(図-5)

## 3) カテーテル基のスライド部の固定

- 長期留置に際し、安全性の確保のため、下記のいずれかの方法で固定すること。
- 縫合糸をスライド部の糸穴に通し、スライド部とカテーテル基を縫合固定する。
  - スライド部とカテーテル基を粘着テープで巻き固定する。

## 4) カテーテルの交換

スライド部の糸穴付近を上方向に上げ、スライド部を押し戻してストッパーを解除し、J型あるいはストレートのガイドワイヤーを挿入する。  
※ガイドワイヤーがフレア部でつかえた場合、カテーテルがワイヤーの方向を変えることにより挿入可能となる。その後、ゆっくりカテーテルを抜去する。先端フレアは、ストッパーを解除しても若干開いた状態にあるが、ストッパーを解除することにより管壁に損傷を与えることなく抜去できる。なお、ガイドワイヤーがフレアの間より出る場合があるが、抜去に際しては問題ない。

## 5) カテーテルの抜去

- と同様にストッパーを解除してから、カテーテルをゆっくり抜く。

図-1

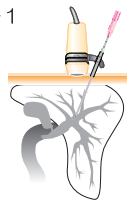


図-2

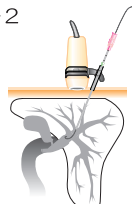


図-3

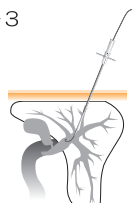


図-4

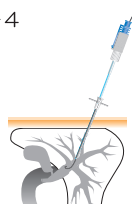
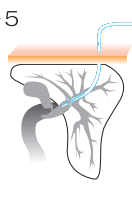
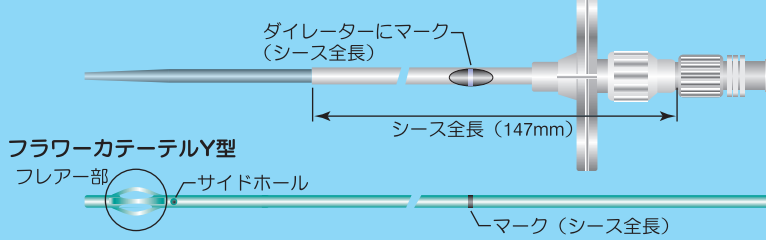


図-5



本製品をご使用になる前に、製品の注意事項等情報 (電子添文等) の内容を必ずご確認ください。

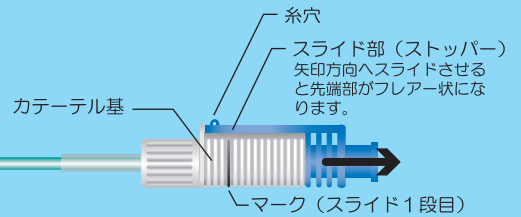
### シース付ダイレクター (ピールアウェイタイプ)



### フラワーカテーテルY型 フレア部



\*イラストは若干誇張されています。



## 仕 様

製品コード / JANコード	セット内容	包装形態
22110500 / 4526737220987	・フラワーカテーテルY型 : 7Fr×300mm (グリーン) ・シース付ダイレクター : 7Fr用 (ピールアウェイタイプ)	1箱2セット入り
22110510 / 4526737220994	・フラワーカテーテルY型 : 8Fr×300mm (イエロー) ・シース付ダイレクター : 8Fr用 (ピールアウェイタイプ)	1セット毎ピールオープン包装 EOG滅菌済

< 特定保険医療材料 > 198 ドレナージカテーテル 償還価格 : 5,700円  
033 経皮的又は経内視鏡的胆管等ドレナージ用材料 償還価格 : 2,670円

2022年4月現在

販売窓口 〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目42-6 南江堂ビル TEL (03) 5804-8500  
ホームページ <https://www.hakko-medical.co.jp/>

札幌 (011) 215-1530 横浜 (045) 954-2111 名古屋 (052) 914-8500 福岡 (092) 411-4100  
仙台 (022) 257-8502 長野 (026) 276-3083 大阪 (06) 6453-9102 熊本 (096) 288-4690  
柏 (04) 7131-8580 金沢 (076) 225-8560 岡山 (086) 243-3985 本郷商品管理センター  
本郷 (03) 5804-8500 静岡 (054) 282-4185 松山 (089) 935-8517 (03) 5840-8502

製造販売

株式会社 八光  
メディカル事業部

hakko®

〒389-0806 長野県千曲市大字磯部1490番地